

令和4年度 課の運営方針書

建設部 住宅課

1 課の運営方針

【課の使命】

住生活の安心・安全・安定の確保のため、計画的かつ総合的な住宅政策を推進します。

【課の目標】

- ①空き家の適正な管理及び有効活用の推進
安心・安全な住生活の確保のため、周囲に悪影響を及ぼしている空き家の問題解決に取り組むとともに、空き家の流通や利活用の促進を図ります。
- ②市営住宅の整備
市営住宅のライフサイクルコストの縮減を行うとともに、建替えと廃止を計画的に行うことによって、適正な管理戸数の確保に努めます。
- ③地震による建築物の被害及びこれに起因する人命や財産の損失の防止
地震に対する安全性の確保のため、住宅や建築物の耐震化の促進及び、避難路沿道等に存する倒壊の恐れのあるブロック塀等の除去の支援を図ります。
- ④市営住宅の維持管理
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉で良質な市営住宅を提供するとともに、適正な維持管理を行います。
- ⑤住生活基本計画策定
住生活の安定向上に関する課題等を明らかにし、社会経済情勢の変化にも対応した住宅行政の指針となる計画を策定します。

【行財政改革への取組み】

- 市営住宅の維持管理においては、指定管理者と連携を図り、更なる「市民サービスの向上」と「経費の縮減」を図ります。
- 収納率の更なる向上を目指します。(住宅使用料・駐車場使用料・住宅給水使用料)
 - 家賃の滞納をなくすため、訴えの提起を継続します。(訴訟)

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (住宅企画・空家対策担当)
空き家対策や、民間住宅の耐震化などを促進することにより、安全で快適に暮らすための住環境の整備に努めます。
- (市営住宅担当)
住宅セーフティネットとして、入居者の安心・安全・安定を第一に、市営住宅の適正な管理運営に努めます。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	12人	うち	正職員	11人	・	会計年度 任用職員	1人	人件費	正職員	78,705千円	会計年度 任用職員	748千円
-----	-----	----	-----	-----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	-------

※R2職員平均給与(7,155千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	1,785,229千円	歳出予算額	1,564,668千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	8事業
-------	-------------	-------	-------------	-------------	---------	-----

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 (7)空き家・空き地対策の推進	安全で快適に暮らすための住まいを確保するとともに、空き家の増加を抑えるため、空き家の適正な管理及び利活用の推進を図ります。
2	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 (5)快適な住環境の整備	市営住宅の建替えを行い、適正な管理戸数の確保に努めるとともに、計画的な維持管理を行い、ライフサイクルコストの縮減に努めます。
3	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 (6)安心安全な住まいづくり	周南市耐震改修促進計画に基づき、耐震化についての啓発を行うとともに、既存の民間住宅や大規模建築物の耐震化を促進します。また、地震により倒壊の恐れのある危険ブロックの除去についての支援を行い、安心・安全なまちづくりを目指します。